

第16回ねごろ医用実学研究会講演会アンケート（2026年3月7日開催）

番号	感想や今後聞きたいテーマを記載してください
1	学科を新しく立ち上げた先生や臨床工学技士のはじめりに携わった先生方のお話を聞いてとても貴重な時間となった。特に、神戸大学の医療創成工学科の履修モデルは3つあり、工学系や国試取得のコースを選択できることにとても魅力を感じた。
2	大変興味深かった
3	臨床工学技士を目指していく上でニーズの重要性について学ぶことができたと思います。
4	様々な分野を学べ、色んな道があることをしれてとても貴重な経験であった。
5	今まで使用していた教科書の著者の方のお話を聞いてとても良い経験になりました。どこで働くにしても自分の信念を持つことが重要だと学びました。
6	将来性に関して、抱いていたもやもやが少し晴れたと感じた。
7	臨床工学技士を作った先生にいろいろな話を聞いて良かったです。
8	いろいろな話を聞くことができ、今後の役に立てようと思いました
9	自分なりのニーズを持ちたいと思いました。
10	臨床工学技士としてどのような姿になるかを考えるいい機会になった
11	貴重なお話を聞いて良かったです。
12	医療機器開発について
13	病院勤務の現実
14	これからの生き方についての考えが深まった。臨床工学技士になって働き、その後どう人生を歩むか考えられるようになりたいと思います。本当にありがとうございました。
15	資格制定前に無資格で現場を支え、厳しい世間の風当たりを乗り越えてきた先駆者たちの苦勞を知ることができた。現在の恵まれた環境が先人たちの努力の上に成り立っていることを念頭に置き、今後の学習に活かしていきたい。
16	臨床に出る身として、各先生方の志などを聞くことができ、さまざまなことを学ぶことができた。
17	たくさんの貴重なお話をしていただきありがとうございました。今後の活動に活かして行きたいと思います。
18	普段の授業で聞けないような貴重なお話ばかりで、大変多くの学びを得られました。貴重な機会をいただけて幸いです。ありがとうございました。
19	外国人の臨床における役割
20	基礎となる知識の重要性を改めて学ぶことができた。
21	とてもためになる講義でした。臨床工学技士になるために頑張ろうと思いました。

最後の峰島先生のお話が印象的で、臨床工学技士は、本当に最近できた職業で、  
求められるべくしてできた職業ということが分かりました。全ての先生の経歴が  
22 凄くて、自分も何か真似できることはあるかと考えた時、先生方の物事に対する  
探究心や好奇心の気持ちだけは今の私でも真似できるかなと思い、普段、授業受  
けている時も受動的に学習するのではなく能動的に学習していきたいです。

医工連携を担えるレベルを得るためには医療側の立場になってニーズを伝えるた  
23 めに必要な知識についてもっと色々学ぶ必要があるなと感じました。今後の勉強  
を一層努力していきたいです。

24 将来臨床工学技士になっていく上で考えさせられることが多かった。ありがとう  
ございました。

25 医用工学という分野の強みについて疑問に思っていたのでたくさんの意見を知れ  
て良かった

26 医用創成の話がとても面白く、医療機器を作るのに必要な発想を学ぶというのが  
面白いとおもった。

27 臨床工学技士と医師との関係

28 最後の特別公演が特に面白かったです。

29 去年よりわかる内容が増えた気がします。とても勉強になりました。

30 臨床工学技士の変化

---

31 将来臨床工学技士になるに当たっての在り方を学んだ。

とても興味深いお話でした。特に医工連携についてや大学院での研究について印  
32 象に残っており、企業就職を考えていましたが、院進も考えたいなと思いまし  
た。

33 資格を取ったのちにどうやって企業に就職するのか。

34 工学系についてもっと聞きたい。

35 開発した医療機器を具体的にもっと聞きたいです。

神戸大学大学院 医学研究科 医療創成工学専攻 医学部医療創成工学科で行われて  
36 いる、医学と工学をつなぐ役割や、医療機器の開発に関する研究がとてもすごい  
と思いました。

37 今後の臨床工学技士の在り方について考えさせられました。多様性の社会では、  
とがっていかかところが重要だとわかった。

38 企業との協議の結果、生産性がなく実現できなかった医用技術

39 ビジネス関係の話が以前から興味があったので、個人的に本日の講演はとても意  
義のあるもので良かったです。

40 私は16回のうち、2回しか参加することができませんでしたが役に立つ講演会を  
開催してくださりありがとうございました。とても面白かったです。

---

41 新しく開発した医療機器を医療人に受け入れられやすいよう売する方法

42 神戸大学の医工共創に非常に興味を持った。

- 43 自分の将来を考える上でとてもためになった。  
臨床工学技士の歴史や、医療機器の未来、臨床工学技士のあり方など、目標や自
- 44 分のこれからすべき事が漠然としていた部分があったが、明確化する手立てにな  
った。
- 45 まずは将来の選択の1つである研究室の決めるための貴重な話になった。
- 46 臨床工学技士の在り方を考えるきっかけとなりました。
- 47 今後、先端技術を用いた研究内容や現場の意見
- 48 将来なるべき自分の臨床工学技士としての像が見えてきた。
- 49 興味深い話がいっぱいあって面白かった。今後学んでいく上で今日話を生かし  
て勉強していきたい。
- 50 将来現場に出て必要な知識を今の中に取得し、山本先生が言ったように普通じゃ  
ない臨床工学技士になりたいと思います。
- 
- 51 研究をし、それを世界に発信することや発信しに行くことは自分の良い経験にな  
るだろうと思いつつも、それをできるだけ能力がないなと思った。
- 52 臨床工学技士の今後について
- 53 授業で学んだ医療へのAI利用の話について、実際に研究や利用をされてる方の話  
を聞きたい。
- 54 普段の学生生活では聞けないような貴重な話を聞いて良かった。今回の講義の話  
を今後の学生生活に活かしていきたいと思った。
- 55 とても聞いていて面白かった。
- 56 臨床工学技士の在り方について考え直される機会になった
- 57 医用工学科を卒業した後の進路について
- 58 貴重な経験を得る事ができてとても良かった。
- 59 立派な臨床工学技士になれるよう頑張ります。がんばろうと思えるモチベーショ  
ンあがりました。
- 60 峰島先生の大学で工学分野を学んで、医療分野に就職し助手として働いていらっ  
しゃったところが特に印象的で、私もそのような突拍子もないようなことをする  
ことが好きなのでものすごく学びになりました。今後は人生の挫折からの奮闘に  
ついてもっと深く聞きたいです。
- 
- 61 これから目指すべきものや学ぶべきものを知ることができた。  
自分が医療機器の開発に携わりたいと考えているため、実際に自分が医療機器の
- 62 開発を行っていることを想像し吸収できることについて考え、貴重な話を聞くこ  
とができた。
- 63 今後の進路を考える上ですごく興味深い話が多く素直に面白いなと思いました。  
貴重な経験ありがとうございました。
- 64 研究で思うような結果が出なかったときの、研究の立て直し方について
- 65 医用工学科の強みの見つけ方

66 臨床工学技士がどのような目的でできたのかや、医学と工学の連携、共創がいかに大切かがよく分かりました。ありがとうございました、またこのような機会がございましたら、これから透析患者が減っていくなかで、臨床工学技士の立場がどのようになっていくのかを知りたいです。

67 4年間で強みを探していきたいなと思いました。また、臨床工学技士になった後も貪欲にたくさんのことを経験していきたいなと思いました。

68 臨床工学技士と企業のすり合わせや自分の強みを持つことが大事だと思いました。

69 これから発展するであろう臨床工学のテーマについて

70 臨床工学技士以外の資格を併用して働いている方のお話をお聞きしてみたいです。

---

71 医療機器メーカーで活躍されている臨床工学技士からの話

72 国際学会について楽しく聞けたのでよかったです。

73 臨床工学技士として働く時に有利な資格

74 とても面白かったです。

75 臨床工学技士について、よく知れて良かったです。自分が将来目指すものなのでもっと深堀したいなと思いました。

---